



# 産直ニュース（農・畜・水産）48週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

\*納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

## 今後のお届け品スケジュール

単協 事業所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
48週	登録いちごA(!)					予約みかん⑧			
						ふじ③			
49週	登録いちごB(!)					予約みかん⑨			
						ふじ④			
50週	登録いちごB(!)					予約みかん⑩			
						ふじ⑤			
51週	登録いちごB(!)					予約みかん⑪			
						ふじ⑥			

\*(!)は調整の可能性有ります。

## お知らせ 産地情報

### 登録 じゃがいも 秋作の出荷がはじまりました

産直南島原（長崎県南島原市）では秋作じゃがいもの収穫が始まり、今週（48週）から新物のお届けをスタートします。

登録じゃがいもは春作・秋作の年2作で、食味適正も含めてその季節に適した品種をお届けしています。春作（お届けは6～11月くらい）ではニシユタカという品種をお届けしてきましたが、秋作では品種が切り替わり6月ころまではデジマのお届けとなります。

秋作のデジマは夏の終わりころに植え付けし、序盤は雨が少なく生育を心配しましたが、無事に収穫期を迎えています。やや小玉傾向で収穫量も微減…ですが、まずまずの収穫状況となっているとの事です。

ホクホクとした甘みのあるじゃがいもをお楽しみください。

### ハケタ会 Now



11/28のりんごの様子です。

赤く色づいたりんごに前日から降った雪が積もっています。

降雪量はまだ10cm未満ですが、いよいよ冬本番が近づいてきました。

ふじの収穫は、11月10日過ぎから色付きを確認しながら熟したものから収穫をはじめ、その後日を置いて残りの熟度が追いついてきたものを収穫します。1本の樹を2段階（まれに3段階）に分けて熟度を選んで収穫作業を進めています。

この程度の雪だと大丈夫ですが、あまりに寒くなり極端な氷点下の気温が続いてしまうと、りんご自体がダメになってしまいます。

一般では10月下旬からふじの収穫をスタートさせますが、味本位（あじほんい）のハケタ会では熟

度を優先して収穫開始を遅くしているので、寒波が来ないうちに短期間で収穫を終えないとならず、今の時期は猫の手も借りたいほど多忙な時期です。朝からどんどん収穫に回り、日が暮れてからは出荷の荷造りが夜遅くまで続きます。「りんごを待っている組合員さんに、出来るだけ美味しいものを食べて頂き喜んで欲しい」生産者の思いの詰まったりんご…今シーズンのお味は如何ですか？